



## マダガスカルの鬼ごっこ&ピザ作り体験!

2023年9月23日、外国人8名と市内中学生11名が庄内生活体験学校に集合し、JICA講師からマダガスカルの鬼ごっこを紹介していただきました。戸外で気持ちのいい汗を流し、十分お腹が空いたところで、お待ちかねの手作りピザに挑戦しました!ピザ窯で焼きあがったオリジナルピザに皆さん大満足の様子でした。



## お国料理バザー

2023年10月22日、4年ぶりに開催された「いづか街道まつり」において、お国料理バザーを実施しました!当日は、市民と市内在住の外国人や留学生との交流を図ることを目的として、イヅカコスモスコモン前広場でアフリカのアフリカンシチューとタイのグリーンカレー計81食を販売しました。どちらも大変好評で、予定よりずいぶん早く完売しました。



## 飯塚国際交流推進協議会とは

飯塚市には、韓国、ベトナム、中国をはじめとする約40か国から来日した約1650人の外国人の方々がおられます(2023年11月現在)。飯塚国際交流推進協議会は、外国人を支援するボランティア団体、大学、関係機関が協力し合い、2006年に発足しました。国際都市いづかを目指して、「外国人の支援、異文化理解」「国際社会に向けた人づくり」「国際社会に向けた地域づくり」を推進しています。

## 目次

マダガスカルの鬼ごっこ&ピザ体験、お国料理バザー	Page 1
イベント実績紹介	Page 2
加盟団体紹介	Page 3
姉妹都市交流紹介、まとめ	Page 4



## スピーチコンテスト2023を開催しました



中学生の部

10月14日(土) 穎田交流センター別館において、中学生20名が英語スピーチを披露し、5校の小学校から参加した21名の小学生が学校生活や国際交流についての発表を行いました。審査員長の佐藤眞夕子氏からは、「皆さんのこれまでの経験や将来の展望など、実体験に基づくスピーチに感動しました」という講評をいただきました。また、市内在住の英語を母国語とする方々にも審査員をしていただきました。どの審査員の方も、小学校の発表や中学生スピーチのレベルが高いことに驚いておられました。



小学校の部



高校生の部



プレコンテストの部



外国人の部



11月5日(日)には、飯塚市役所2階において「高校生と外国人によるスピーチコンテスト」が実施されました。高校生による英語スピーチのあとに行われた外国人による日本語スピーチには、プレコンテスト枠に4名、コンテスト本選枠に10名が参加しました。日本に来て周りの方から受けたサポートに対する感謝の気持ちや、自国と日本を比べて気づいたことなどについて、ユーモアを交えながら、皆さん堂々と発表していました。

## 飯塚市が誇るあかねぞめを体験しました

2023年11月18日、飯塚市民と外国人が、筑前あかねぞめを通して国際交流を行いました。工程をひとつずつ確認しながら、慎重に作業を進め、世界に一つしかないあかねぞめを作り上げました。美しく染め上がったあかねぞめに、皆さん満足そうでした。



### 筑前茜染（ちくぜんあかねぞめ）とは…

江戸時代末期、薩摩藩主島津斉彬公（さつまはんしゅしまつなりあきらこう）は国を象徴する旗印として、白地に赤の日の丸を考案し筑前茜屋に伝わる「筑前茜染」で染め上げました。これが幕府に認められ、「筑前茜染」は日本初の日の丸を染め上げた技法となりました。



今回は、「近畿大学 産業理工学部(福岡キャンパス)」をご紹介します。



近畿大学産業理工学部には、現在、中国・韓国・インドネシアの3カ国、9名の留学生が在籍しています。

(学部生4名、大学院生5名)

また、本学部と学術交流協定を締結している台湾・虎尾科技大学から毎年6名程度の短期留学生を受け入れており、留学生一人ひとりのニーズにあわせた学習面・生活面のサポートや就職支援をきめ細かく行っています。卒業後は、日本の企業に就職する留学生もいます。



留学生の皆さんからの声  
＜飯塚に住んでみて＞



キムさん(韓国)

高校生の時から日本に来て今では飯塚の近畿大学に進学して生活しています。飯塚は静かで自然があふれているところです。私が飯塚に住んだ年月は3年くらいで、まだ飯塚の全部を知って話すのは難しいのですが、今までに飯塚で会った方々は優しく親切でいい記憶だけあります。週末は川沿いを自転車で走りながら、まだ訪ねていないおいしいお店を探したりして、飯塚での生活を楽しんでいます。また、季節によっては桜を見に行ったり、地域のイベントに参加して知らない人と話すことが好きでした。私は、小さな市ですがその分、ゆっくりできるところが気に入っています。今後もこんな飯塚を楽しんでくれる方々に沢山来てほしいです。

ソウさん(台湾)

飯塚に住んでいて、近大で勉強をしています。近大の付近にはスーパーや薬局など多くのお店があるため、生活において非常に便利です。飯塚の環境は綺麗で、空気も良く景色も素晴らしいので、自転車でぶらぶらしてリラックスできます。また、飯塚市役所では「外国人のための日本語教室」に参加することができます。このコースでは、日本語の技法や日本文化を教えていただいて、大いに助けられました。ここでは多くの友人を作ることができ、友人からも多くの日本文化、敬語の使い方を学びました。困った時、飯塚の人々はいつも親切に助けてくれます。私は飯塚に来て本当に良かったと思います。また飯塚に遊びに来る機会があることを楽しみにしています。



りさん(中国)

2019年から飯塚に住んで近畿大学で勉強しています。飯塚市の方のおもてなしの心が一番素晴らしいと思います。大学の先生と日本人の友達から市役所の方まで、みんな親切です。飯塚市には歴史的にも見ごたえのある建物がいっぱいあります。例えば、旧伊藤伝右衛門邸や嘉穂劇場など、飯塚独自の文化が残っている場所は海外の人にとって魅力的であります。この優しく親切な街に住んで、飯塚の独自の文化を是非体験してもらいたいと思います。

リョウさん(台湾)

飯塚は大都市というわけではありませんが、ゆったりとした雰囲気大好きです。家の近くにスーパーがいくつかあるので、食材や日用品を買うのにとても便利です。また、飯塚市役所で開催される外国人のための語学教室に参加しましたが、先生とスタッフは優しく、大変役に立ち、私の日本語力が向上したと思います。飯塚は住みやすく、日本人の友人もでき、素敵な思い出を作ることができました。

ライさん(台湾)

飯塚は、嘉穂劇場など街中の建物や異なる地域の住民の評判から、飯塚が豊かな地域ということが分かりました。この街での生活や大学で習った知識を通じて、多くの経験を積み、日本文化への理解を深めることができました。飯塚は大変住みやすく良い街だと感じました。



# 姉妹都市サニーベールから41名の市民交流団が来飯しました



対面式



飯塚歴史資料館



旧伊藤邸



飯塚市立図書



いづか街道まつり



歓迎レセプション



お点前体験



米国サニーベール市との姉妹都市交流10周年を記念して、2023年10月19日から10月23日の5日間、41名のサニーベール市民交流団が来飯しました。到着翌日の午前中は飯塚市内の観光スポットを巡り、午後には茶室でお点前体験を楽しみました。同日夕刻に開催された「10周年セレモニー」と「歓迎レセプション」では、次の20周年記念に向けてさらなる交流を約束しました。日曜日の「ラーメンフェスティバル」ではご当地ラーメンに舌鼓を打ち、4年ぶりの開催となった「いづか街道まつり」では、希望の衣装を身にまとい仮装行列に参加しました。



飯塚国際交流推進協議会では、ボランティア活動を通じて、外国人との相互理解と友好を深め、国際交流の輪が広がるよう、**イベントボランティア、日本語ボランティア、通訳・翻訳ボランティア**を募集しています。

## 【加盟団体】 順不同

### ボランティア団体

- 飯塚友情ネットワーク、留学生フロント
- 筑豊SGG、飯塚トースタース
- いづか人材育成グループ『ユリス』
- 福岡県青年海外協力協会、国際文化交流センター

### 学校関係

- 福岡県国際理解教育研究会筑豊支部
- 九州工業大学情報工学部
- 近畿大学産業理工学部
- 飯塚高校

### 民間企業等

- 飯塚商工会議所
- 飯塚青年会議所

### 飯塚市

- 経済政策推進室 産学振興担当
- 国際政策課（事務局）

国際交流や多文化共生の地域づくりに興味のある方は、事務局の国際政策課までご連絡ください。

（右のQRコードからもボランティア登録申込書を見ることができます。）



ご意見・ご質問は、飯塚国際交流推進協議会までお願いいたします。

事務局 飯塚市役所 経済部 国際政策課

〒820-8501 福岡県飯塚市新立岩5番5号

TEL : 0948-22-5500 (内線1647)

FAX : 0948-29-5440

Email: kokusai@city.iizuka.lg.jp

